



21世紀へのウェーブ 生涯スポーツにとりくむ 体育指導委員会の活動

ウォークラリー大会



- スポーツは、人間の“こころ”と“からだ”の健やかな発達を促し、明るく豊かで活力に満ちた、生きがいのある社会をつくるすばらしい文化の一つです。
- 生涯スポーツとは、生涯にわたり、目的や体力に応じて、だれでも、いつでも、どこでも、スポーツに親しむことです。いま、生涯スポーツ社会の実現が、大切な課題となっています。

- 体育指導委員会は、市民のスポーツ振興のために、次の活動を進めています。
 - ・実技の指導や組織の育成
 - ・スポーツの行事や事業への協力
 - ・スポーツに関する啓発、普及、指導、助言
- 体育指導委員は、常にその職務を行う上に、必要な知識および技術の習得に努めています。



ソフトボール大会

自分をつくり 都留をつくる 学びのまちづくり

学びと創造



都留ロータリークラブ

築け未来を 行動力と先見の眼で

人間の幸せは、他人に対する思いやりと助け合いにあるとするロータリークラブでは、国際奉仕、社会奉仕、職業奉仕、クラブ奉仕の四部門、二十二委員会により、約六十人の会員が、各自の職業を通じ、「奉仕の理想」を推進することを目的として、学習し実践する活動を進めています。また、そのために、自分の言行を四つのテストに照らしています。

◇四つのテスト

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

◇学びの場

毎週木曜日に例会があり、学習を深めています。

1 講師による卓話

月一〜二回、主に社会的なテーマを選び、講師を招いて学習します。

2 会員による卓話

会員自身が、職業を通じての経験、実践、意見などを発表し、相互学習を進めています。

◇主な活動

各種学習・研修活動、国際間留学生の派遣と受け入れ、児童や青少年の保護育成、福祉団体や施設等への協力と援助、一般社会施設等への援助など。



アメリカの国際交流グループを迎えてのロシア見学

*生涯学習は、社会のさまざまな分野で、必要に応じて、可能な限り自分に適した手段や方法を選びながら、生涯を通じて行うものです。